

十二ヶ岳 山行

9月18日(水)

登山グループ 深澤経子

高山市丹生川町へ向け、マイクロバス満席の25名の参加で出発。9:15に十二ヶ岳駐車場に到着。

登山道は、道幅が広く歩きやすい。途中、熊よけのために置かれた電気炊飯器の内釜を叩いたり、笛を吹いたりして歩を進める。山栗がたくさん落ちていたので、皆で拾いながら楽しく歩く。マユミなどの赤い実は見られたが、この時期は花は少ないようだ。

10:50に展望台に到着。曇りのために山々を望むことはできなかったが、かろうじて御嶽山が分かるくらい。11:00に標高1326.6mの十二ヶ岳の頂上に着き、11:45まで昼休憩。下山の途中で雷鳴が聞こえ、急いで下山。12:50に十二ヶ岳駐車場に戻る。幸い、雨に降られずに済んだ。

帰路は、寄り道せずに帷子地区センターへと向かう。16:30頃という早い帰着だったが、これもまた良し。楽しい一日だった。

西山ルートのかれ木処理

9月26日(木)

環境保全グループ 高島 勝

残暑厳しい日であったが、市観光課からの2名を含め総勢12名で9月の環境保全活動を実施した。今回は6月の活動の続きとして、西山ルートのかれ木処理。新聞やTV報道で全国各地で「倒木被害」が報道されているので、これで鳩吹山もより安全に安心して皆さんに登山を楽しんでいただけるのではと思う。



かれ木処理中の参加者



十二ヶ岳山頂でくつろぐ一行

10月植物観察会

10月5日(土) 9時~12時

自然保護グループ 大下敬子



季節を間違えて咲いていたカワツザクラ

参加者12名、うち2名は初参加。

曇り空の涼しい朝となり、歩き出すと直ぐにカワツザクラが季節を間違えたのか、数輪の花を開かせていた。ザクロソウ、メリケンムグラ、ツユクサの中にヒガンバナの赤色が際立ち、今が盛りと精一杯に花びらを広げていた。ハゼラン、ホソバアキノノゲシ等につき、ピンクの花のサクラタデが控え目に凛として立っていた。



花がサクラに似ているサクラタデ

可児川沿いの城山コースでは、ノササゲ、イヌショウマ、ハグロソウ、アレチケツメイ等の他、今回も沢山の植物が私達の目を楽しませてくれた。

中山・宇奈月1泊山行

10月16日(水)~17日(木)

登山グループ 芦田典子・吉田正成

1日目は、23名で富山県の中山へ。小雨の中、10:40に中山登山口から登山開始。緩急を繰り返しながら登って行くと、立山杉が迎えてくれる。約1時間半で巨木が並ぶ五本杉ノ平に。そこから30分で中山山頂に到着。その頃にはすっかり雨も上がり、劔岳も雲の合間から一瞬全容を見せてくれ



スギの巨木に圧倒される

下山は東小糸谷へ。急坂な上に足元は雨で濡れた木の根におおわれ、緊張の連続だった。14:30に無事下山。



中山山頂からの下山道は急坂、慎重に下りる

2 日目は、黒部峡谷トロッコ列車組 9 名と登山組 14 名に分かれて行動。

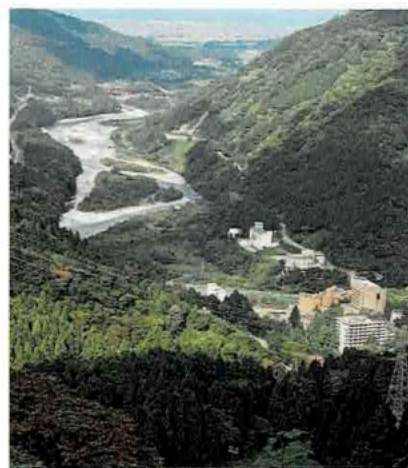
トロッコ組は、発車まで駅舎 2 階で黒部川電源開発の歴史を学習。10:22 に発車。本来の終点は樺平だが、能登半島地震の影響のため猫又までの 1 時間の運行に制限中。紅葉には早かったものの、渓谷美は見応えがあった。駅員や作業員の方々に手を振って見送っていただけたのが印象的だった。



トロッコ列車に乗り込んで、GO！

登山組は、宇奈月温泉の高台に建つ平和の像までトレッキング。林道歩きと甘く考えていたが、標高差 350m の登りは思いの外ハードだった。平和の像からの宇奈月温泉・黒部川・富山平野の眺望は素晴らしかった。

13 時頃に両グループは無事合流し、18 時に可見帰着。今回も楽しく明るい山行だった。



平和の像からの素晴らしい眺望

真禅寺ルートの枯木処理

10 月 24 日(木)

環境保全グループ 高島 勝

今回は、真禅寺ルートの枯木処理を実施した。会員 13 名と市職員 1 名、帷子小の先生 3 名が参加された。太めのはチェーンソーを使い、細めのは手鋸で伐採し、その後は見た目もきれいになるように処理した。



松枯れの木を処理する参加者

このようにして真禅寺ルートの枯木を 10 数本処理した。これで、枯れ枝が落ちる心配や倒れる心配がなく安心して登山できるようになったと思う。皆さん作業ありがとうございました。帷子小の先生には“山でのボランティア作業”と一緒に体験をしてもらった。今後の児童・生徒指導の一助になれば幸いだ。

土田小学校交流会

10 月 25 日(金)9 時半～12 時

地域支援グループ 柿元章吾

恒例の土田小 3 年生との交流会だ。内容は、11 月に計画している鳩吹山登山のための事前学習の座学と自然体験ワークショップ。

座学は、スライドやドングリなどの実物を使いながら鳩吹山について約 1 時間お話をさせていただいた。

お楽しみは、その後のワークショップ。ドングリこま回し、タラヨウのハガキ、10 円玉磨きを全員がこの 3 つを体験する。どのワークショップも児童たちは目を輝かせて参加していた。



タラヨウの葉に手紙を書く児童

しかし、材料集めからの事前準備が大変だ。春のカタクリ種まきも種が採取できず結局種まきはできなかった。

今回もドングリが凶作で、集めるのにご苦労をしていただいた。10 円玉磨きにつかうギンギシも、いつもの場所で採れずに探しまわった。タラヨウもどこにでもある木ではない。我田の森に 1 本だけ生えているのを採らせていただき、一枚一枚水洗いし乾燥させて提供している。



ドングリこま回しはみんな大好き

終了後は、土田地区センターにて軽食を摂りながらミーティングを行なった。支援の現場ではなかなかゆっくりと話し合うという機会がないのでこうした取り組みは有意義であった。

これからの活動予定一覧

【環境保全 G 高島 勝】

- 山頂の見晴らし改善 真禅寺 P / 9 時集合
・12 月 19 日(木) (財産区活動に協力)
- 保全活動 真禅寺 P / 9 時集合
・1 月 23 日(木)

【登山 G】

- 鳩吹山清掃登山 真禅寺 P / 9 時集合
・12 月 11 日(水)
- 南沢山・横川山 中津川市
・1 月 17 日(水)
- 帷子地区センター P / 6 時集合

【パトロール G 中村睦子】

- 鳩吹山清掃登山 真禅寺 P / 9 時集合
・12 月 11 日(水)
- パトロール 真禅寺 P / 9 時集合
・1 月 8 日(水)

【自然保護 G 水野可律子】

- 植物観察会 カタクリ P / 9 時集合
・12 月 7 日(土)・1 月 11 日(土)

【地域支援 G 柿元章吾】

- FCV 可見鳩吹山登山支援 / 大慈公民館 9 時半集合
・12 月 7 日(金) 要弁当(予備日なし)

【事務局】

- 連絡会 土田地区センター / 9 時半集合
・12 月 5 日(木)・1 月 9 日(木)
- 会報発送 福祉センター / 9 時半集合
・1 月 28 日(火)
- 退会者 なし
- 入会者 なし

【鳩吹山ともの会 連絡先】

Phone: (西川)
e-mail: